

# 『今すぐ見つけに行きたくなるヤドカリ探索図鑑』（1刷）

## 訂正とお詫び

ISBN 978-4-86811-027-9

下記の箇所に誤りがございました。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

株式会社 緑書房

訂正箇所	誤	正
p. 35 コラム「ヤドカリ Q&A」	ケフカゼブラヤドカリ	ケフサゼブラヤドカリ
p. 40 「インダタミヤドカリ」の学名	<i>Dardanus <u>crrasimanus</u></i>	<i>Dardanus <u>crassimanus</u></i>
p. 42 「ケブカヒメヨコバサミ」の学名	<i><u>Dardanus crrasimanus</u></i>	<i><u>Paguristes ortmanni</u></i>
p. 50 「ソメンヤドカリ」の学名	<i>Dardanus pedun<u>clatus</u></i>	<i>Dardanus pedun<u>culatus</u></i>
p. 56 「ブチヒメヨコバサミ」の学名	<i>Areopagur<u>us</u> japonicus</i>	<i>Areopagur<u>istes</u> japonicus</i>
p. 109 「トゲツノヤドカリ」の解説文	水深5 m <u>以下</u> から見られる。食用の貝類に混ざってついていない個体は天敵であるマダコから襲われやすいことが知られている。	水深5 m <u>より深い</u> ところから見られる。食用の貝類に混ざって <u>スーパーで販売されていることがある。</u> <u>イソギンチャク</u> のついていない個体は天敵であるマダコから襲われやすいことが知られている。

p. 153 「海水」	1 L の水道水に対して <u>360 g</u> の素を溶かすと、比重が約 1.023 の人工海水がつくれます。	1 L の水道水に対して <u>36 g</u> の素を溶かすと、比重が約 1.023 の人工海水がつくれます。
----------------	---	--